

栗原エコフォーラム 2023年度 活動報告

幹事企業

構成企業

〔構成企業〕

東北紙工 株式会社

株式会社 北光

株式会社 若柳タムラ製作所

東北部品 株式会社

栗原市製造の企業

(2006年 7月より活動開始)



栗原エコフォーラム 地域紹介

人口：約67,000人 面積：805km²(広い)

栗原市：県北(岩手県側)
人口：約67,000人 面積：805km²(広い)
伊豆沼・内沼：水鳥の越冬地「夏は湖面一面のはす」
栗駒山など豊かな自然に囲まれた街です
狩野英孝さん「櫻田山神社」もあります



活動スケジュール

2023年度 栗原エコフォーラム年間計画

月	計画内容	備考
6月29日	第一回エコフォーラム	各企業状況、年間活動計画の立案
7月		
8月		
9月		
10月	築館クリーンセンター見学	廃棄分別工程、熱源利用(循環型事業)現地集合・解散
11月		
12月		
1月		
2月		
3月	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン3/21	地域貢献活動、(栗原エコフォーラムとして参加)

※各計画、日程等詳細は都度ご連絡させていただきます。

栗原エコフォーラム(6月)

1. 栗原市製造業中心とした企業
 2. コロナ渦 2019年～2022活動自粛
 3. 参加企業6社→4社、推進者も入れ代わり
 4. 6月各企業間顔合せ、活動スケジュール作成
各社環境活動情報共有
 - ①企業紹介～車に関わる企業が多い
 - ②会社近況報告～主な製品、新商品、人員など
 - ③環境取組～環境監査、省エネ対応、廃棄物情報共有
 - ④その他～CO2削減、社会貢献活動
 - ⑤宮城県・栗原市から情報等
- ※宮城県環境政策課様、セミナー・補助金情報共有
2030年脱炭素にむけた取り組み

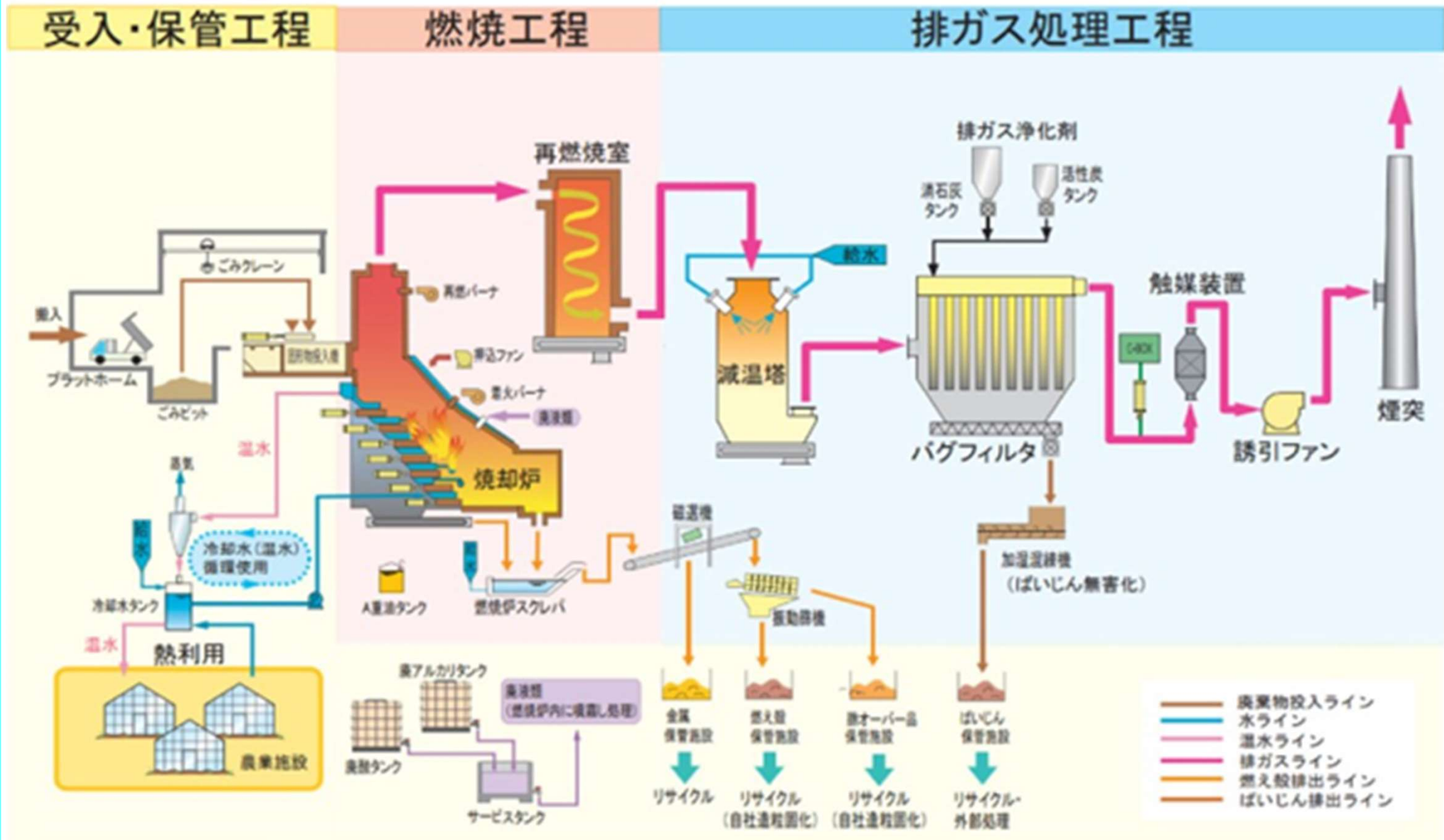
栗原エコフォーラム(10月) 築館クリーンセンター様見学

安心・安全な焼却処理 地域の活性化や循環型社会の実現に貢献
償却余熱を利用した温室ハウス栽培



栗原エコフォーラム(10月) 築館クリーンセンター様見学

サーマルリサイクル・マテリアルリサイクル



栗原エコフォーラム(10月) 築館クリーンセンター様見学

マテリアルリサイクル・サーマルリサイクルの推進

マテリアルリサイクル

燃え殻やばいじんは、高清水エコプラザで固化材と薬剤を用いて、重金属類等の不溶化処理を行い、土木資材等としてリサイクルされます。



サーマルリサイクル

焼却炉の冷却により発生した温水と蒸気を農業ハウスに提供し、地域の農業の活性化に貢献します。



野菜→ウジエスーパー
コーヒー豆→カフェ

高森の湯温泉も経営(源泉)

栗原エコフォーラム(3月)

伊豆沼クリーンセンター参加



ゴミ拾いの様子

◇参加者人数と収集したゴミの量

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター

参加団体 27 団体

参加人数 185 人

ゴミの量 330 kg

栗原市サンクチュアリセンターつきだて館

参加団体 25 団体

参加人数 180 人

ゴミの量 112 kg

登米市サンクチュアリセンター淡水魚館

参加団体 33 団体

参加人数 260 人

ゴミの量 88 kg



回収したゴミ